

測温抵抗体温度差変換器

MS3222



機能

MS3222 測温抵抗体温度差変換器は、2つの2線式測温抵抗体センサーに対して定電流を供給し、そのmV入力信号を受け、その温度差を比較し、比例値をDC出力信号に変換する製品です。

- ◆リニアライズ機能付き
- ◆壁取付とラック取付の2タイプ
- ◆各種AC電源使用可能
- ◆入力ー出力ー電源各間を絶縁

仕様

入力部仕様	入力信号	測温抵抗体入力X2 (2線式 JIS規格、他) *JIS規格以外のご注文に際しましては、 抵抗値表のご提供をお願いいたします。	基準性能	変換精度	最大入力信号の±0.2%以内 (リニアライズ誤差を含み25°C±5°Cにて)
	励起電流	約1mA		温度特性	10°Cの変化に対してスパンの±0.2%以下
	入力導線抵抗	1線当り10Ω以下		バーンアウト時間	1秒以内
	導線抵抗感度	0.1%F.S./5Ω以下		標準応答速度	約2Hz -3dB (63% 0.1秒)
出力部仕様	出力信号	1~5V DC、0~10mV DC、0~100mV DC、 0~1V DC、0~5V DC、0~10V DC、 4~20mA DC、その他 (ご注文時指定)		絶縁抵抗	500MΩ以上 (@500V DC) 入力ー出力ー電源ー大地各間
	最大出力負荷	電圧出力時：5mA 電流出力時：550Ω		絶縁抵抗	1,500V DC 1分間 入力ー出力ー電源ー大地各間
	ゼロ点調整範囲	スパンの約±5% (変換器前面トリマにより可変)		動作環境	温度：0~50°C 湿度：90%RH以下 (結露のないこと)
	スパン調整範囲	スパンの約±5% (変換器前面トリマにより可変)		供給電源	24V DC±10% 100V AC±10% 110V AC±10% 115V AC±10% 120V AC±10% 200V AC±10% 220V AC±10% 240V AC±10% } ご注文時指定
取付・形状	バーンアウト	UP (但し、素線の断線のみ検出可能)		電源感度	出力値の±0.1%以内 (10%変動時)
	取付方法	専用ラックケースに収納、又は壁取付		最大消費電力	24V DC電源：50mA 100V AC電源：2VA
	配線方法	M4ねじ端子接続		保存温度	-10~60°C
	外形寸法	W33×H160×D127.5mm		重量	約630g
材質	ケース	SPCC			
	基板	ガラスエポキシ両面基板			
	端子台	PBT樹脂			
	端子ねじ	鉄にニッケルメッキ			

御発注形式

型式番号	基本価格
MS3222-□-□□-□(□~□)-6□□-□/□/□ ① ② ③ □④ □ ⑤ □ ⑥ □	¥61,000

- ①取付方法
 ■専用ラックに収納 F
 ■壁取付 R
- ②供給電源
 ■24V DC V1
 ■100V AC (+¥3,000) A1
 ■110V AC (+¥3,000) A2
 ■115V AC (+¥3,000) A3
 ■120V AC (+¥3,000) A4
 ■200V AC (+¥3,000) A5
 ■220V AC (+¥3,000) A6
 ■240V AC (+¥3,000) A7
- ③入力測温抵抗体
 (2本)
 ■Pt100 (JIS-C-1604-1989) Pt100
 ■JPt100 (JIS-C-1604-1989) JPt100
 ■Pt50 (JIS-C-1604-1981) Pt50
 ■Pt25Ω Pt25
 ■Cu10Ω Cu10
 ■Cu25Ω Cu25
 ■Cu100Ω Cu100
 ■Ni508.4Ω Ni508
 ■上記以外の測温抵抗体 X
 別途、入力測温抵抗体の記号をご指定下さい。
 ご指定方法 X=□□□
 初回ご注文の際には抵抗値表のご提供をお願いすることがあります。
- ④測定温度範囲
 ⑤出力信号
 ■1~5V DC V1
 ■0~10mV DC V2
 ■0~100mV DC V3
 ■0~1V DC V4
 ■0~5V DC V5
 ■0~10V DC V6
 ■上記以外、10V以下のDC電圧信号 VX (□~□)
 ()内に出力信号をご指定下さい。
 ■4~20mA DC (許容負荷抵抗 550Ω) C1
 ■上記以外、20mA以下のDC電流信号 CX (□~□)
 ※製作可能か否かをお問い合わせの上、()内に出力信号をご指定下さい。
- ⑥オプション
 ■標準品 記入なし
 ■SWC対策品 (+¥10,000) G
 ■ヒューミシールコーティング (+¥10,000) H
 ■リニアライズ無し (+¥0) P
 ■2線式測温抵抗体入力 (+¥0) 2
- ◆その他の指定事項 下記の各項目に関しましては、製作可能か否かを弊社営業部へお問い合わせの上、別途ご指定下さい。
 <項目> <ご指定方法>
 ■応答周波数変更 FC=□□□Hz
 ■応答時定数変更 TC=□□□sec
 ■バーンアウト時間変更 BT=□□□sec

プロック図・結線図

